

・ 歯科医による実践セミナー「NS を用いた口腔と全身のケア」

2018年5月25日

歯科医による実践セミナー「NS を用いた口腔と全身のケア」

五月晴れの5月20日、荒井正明先生による特別実践セミナーを、東営業所にて開催致しました。

口腔生体医学研究所, 代表、(株)トータルヘルスアドバイザーズ, 代表、歯科医師、そして弊社顧問でもある荒井先生。

歯とその周辺だけ診る現代の歯科治療に疑念を抱き、歯科医療の原点・役割を模索、歯科の介入が脳に及ぼす影響について長年研究を続けておられます。

歯と全身の関わり、咬み合わせと脳の驚きの関係を、たくさんの資料と面前での実験で、分かりやすくご説明下さいました。

なぜ片側噛みがいけないのか？ 口呼吸により身体のバランスがどれだけ乱れるのか？ それが目の前で、瞬時に分かるから驚きです。

『食べ物をよく噛まなきゃいけない、というのも、神経活動をリズムカルにするためです。咀嚼という行為は、全身の細胞に信号を送り出しているのです。』（「これからの医療」小林健 他著〔波動が全てのもと〕の項より）

この記述に出合って NS の歯科的応用に取り組みましたと仰る荒井先生。

部位は '五臓六腑' で OK。

まずリサーチだけした状態の後に起立して貰い、他の方が身体を前後左右から押してみると、踏ん張れずに意外とふらつきます。

しかしたった 1 度、先生がゼロセッティングをただけで、身体の軸が調い、押してもびくともしません！

『自然にその人の本来あるべき姿《健康＝人という建物(構造)が、康らか、問題のない状態》に戻っていくのです。

(健康＝イ＋建＋康)』

陰(+)と陽(-)のエネルギー状態を中庸(ゼロセッティング)にするメンテナンス法、という説明が、すーっと腑に落ちました。

アンケートでも、

「ゼロセッティング、本来の自分に戻る話がたいへん共感できました」

「身体のバランスをお客様に体験して頂いてから、NSしてみようと思います」

「新たな情報を沢山得ました」

「より深くより幅広いNS活用法を知り嬉しくなりました」等々。

今回も大盛況のなか終了致しました。ご参加下さった皆さま、本当に有難うございました。

(R)



2019年8月25日

「口から脳を活かすトータルヘルス」セミナー

猛暑の8月8日「歯並びの日」、口腔と脳に関するセミナーを、東京営業所にて開催させて頂きました。



講師は、歯科医師であり、口腔生体医学研究所/トータルヘルスアドバイザーズ代表の、荒井正明先生。

歯並びや噛み合わせの悪さが、身体のバランス・健康・そして子供の脳の発達にも影響を及ぼしている。

特に3歳・7歳・10歳がポイント！という事実を、たくさんの資料と共に、分かりやすく紹介して下さいました。

脳発達の経緯。咀嚼と脳の関係、噛み癖と左右脳の血流量の関係。

噛み方を意識するだけで、身体のバランスが整う実験。

足マッサージ・呼吸法・食事内容など、誰でも簡単にできるセルフケアをたくさん学びました。

「咀嚼」「運動」「呼吸」「食事」をしっかり意識して生活すれば、老化していく曲線を緩やかに保てるとの事。

子供にも、大人にも、たいへん為になる、とても内容の濃いセミナーでした。

